



瀬見原地区 館山 和 さん
たてやま やすし

七ヶ宿に移り住んで

ご縁がありまして、函館から七ヶ宿町に移り住んで、四年が過ぎようとしています。現在、西山学院高等学校に勤務しております館山と申します。

西山学院高等学校の全寮制という環境は、生徒本人が望むならば、学習のサポートを十二分にすることができそうです。毎年、頑張り屋の子ども達に恵まれ、学習指導をたっぷり行い、充実した毎日を過ごしております。そのような日々の中で、

実行していることが二つあります。一つ目は、毎朝、七ヶ宿ダム公園に行くことです。ダム公園で、新鮮な空気を体に取り入れることで、今日一日頑張ろうという気持ちになることができます。

二つ目は、仕事帰りに「や・すまっしゅ」で炭酸風呂に入ることです。炭酸風呂は、すべり症からくる腰痛にとってもよく効き、また、常連さん方との他愛もない話で一日の疲れが癒され、明日も頑張ろうという気持ちが生まれてきます。

生徒のインターンシップでは、町の関係者の方々の温かいご支援を頂くことができます。これからは、日々の生活で自分を温かく支えて下さる七ヶ宿町に、何らかの形で恩返しをしたいと考えています。

3月定例会のお知らせ

令和3年3月2日から12日までの日程で、令和3年第1回定例会を開催予定です。令和3年度の予算審議が行われるほか、一般質問、各会計の補正予算などが審議されます。多くの方々の傍聴をお待ちしております。

なお、詳細な日程は2月下旬に決定する予定です。詳しくは議会事務局までお問い合わせください。

編集後記

2020年の2月以降国内ではコロナ感染症が拡大し、これまでに経験のない1年でした。年末には第3波が猛威を振るい、外出の自粛や休業、休校要請など日常生活の制限が続き予定されていた年間の行事やイベントが中止を余儀なくされました。手洗いやうがい、マスクの着用、消毒など各人が日常的に習慣として身につけ、こんな時こそ健康的な食事と適度な運動や十分な睡眠をとることが感染拡大予防につながるものと思います。完全終息により1日も早くもとの日常に戻りたいものです。

(梅津)

議会広報特別委員会

委員長	吉田 修
副委員長	五十嵐 敏夫
委員	梅津 政志
委員	渡部 英幸

議会だよりにご意見をお寄せください。

広報特別委員会では、より良い議会だよりを目指しております。お気軽にご意見・ご要望をお聞かせ下さい。

▶ 連絡先 七ヶ宿町議会事務局 ☎ 37-2197 FAX 37-2198

12月定例会の傍聴者は、述べ2名でした。